

授業科目名	<b>教育原理</b>	科目コード	K1101L06
英文名	Principles of Education		

科目区分	子ども育成の理論		
------	----------	--	--

職名	教授	担当教員名	大藪 敏宏
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	水曜日	時限	2限目
開講時期	1年後期	授業の方法	講義
必修・選択	<b>必修</b>	単位数	2単位

授業の概要	授業を通して、受講者自身が教育及び子ども家庭福祉とは何かを考え、現代社会における教育及び子ども家庭福祉に関する諸問題について、批判的に考えるための知識および教育実践力を養う。		
-------	---	--	--

キーワード	教育理念	教育思想	教育史		
-------	------	------	-----	--	--

到達目標	教育の意義と目的及び子ども家庭福祉等との関わりについて理解できる。(20%)				
	教育に関する歴史及び基本的な概念や思想、制度について理解できる。(20%)				
	教育の制度について理解できる。(20%)				
	教育に関わる基本的な問題について理解できる。(20%)				
	生涯学習社会における教育の必要性ならびに教育の現状と課題について考えることができる。(20%)				

**卒業要件・資格関連等**

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー

ディプロマポリシー	教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力(専門性の向上)	
カリキュラムポリシー	子ども育成の理論と実践	

**キー・コンピテンシー(重視する能力)**

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

**教授方法(授業方法)**

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 教育原理とはどのような授業か、教育原理を学ぶ意味	
	【予習】教育学について事前に学習しておく。	60分
	【復習】教育原理とはどのような講義なのか確認する。	60分
第2回	「教育」とは何か 人間とはどのような存在であるかを考えたいうえで、「教育」とはどのような営みであるのかを理解する	
	【予習】人間とはどのような存在であるのかを考える。	60分
	【復習】人間とはどのような存在であるのか、講義の内容を復習する。	60分
第3回	「学び」とは何か 乳幼児期を含めた子どもの教育の特性を踏まえ、「学ぶ」とはどのようなことが考えられる	
	【予習】学ぶとはどのようなことが調べられる。	60分
	【復習】学ぶとはどのようなことかについて講義の内容を復習する。	60分
第4回	「子ども」とは何か(1) 西洋における「子どもの発見」と、子どもの発達	
	【予習】子どもの発見について調べる。	60分
	【復習】子どもの発見について、講義の内容を復習する。	60分
第5回	「子ども」とは何か(2) 子どもの権利と子ども家庭福祉	
	【予習】子どもの権利について調べる。	60分
	【復習】子どもの権利の歴史について、講義の内容を復習する。	60分
第6回	教育制度の成立 教育制度は諸外国・日本でどのように成立したか	
	【予習】諸外国と日本の教育制度について調べる。	60分
	【復習】諸外国と日本の教育制度について、講義の内容を復習する。	60分
第7回	「学校」とは何か 学校という場で学ぶ意味と学校教育をめぐる問題、教育法規・教育行政の基礎	
	【予習】学校とはどのような場所であるのかを考える。	60分
	【復習】学校とはどのような場所であるのか、講義の内容を復習する。	60分
第8回	教育実践の基礎理論と取り組み、そこで果たすべき教師の役割 内容・方法・計画と評価	
	【予習】教育実践の基礎理論と取り組み、そこで果たすべき教師の役割について調べる。	60分
	【復習】教育実践の基礎理論と取り組み、そこで果たすべき教師の役割について講義の内容を復習する。	60分
第9回	家庭・社会における学び 家庭教育、社会教育、生涯教育とは何か、生涯学習社会における現状と課題	
	【予習】家庭教育、社会教育、生涯教育について調べる。	60分
	【復習】家庭教育、社会教育、生涯教育について、講義の内容を復習する。	60分

第10回	西洋教育思想史(1) 教育の歴史的展開	
	【予習】西洋教育思想の流れについて調べる。	60分
	【復習】西洋教育思想の流れについて講義の内容を復習する。	60分
第11回	西洋教育思想史(1) 古代・中世の西洋教育思想	
	【予習】古代、中世の教育思想史について調べる。	60分
	【復習】古代、中世の教育思想史について講義の内容を復習する。	60分
第12回	西洋教育思想史(2) 近世・近代の西洋教育思想を理解する	
	【予習】近世・近代の西洋教育思想史について調べる。	60分
	【復習】近世・近代の西洋教育思想史について講義の内容を復習する。	60分
第13回	西洋教育思想史(3) 現代の西洋教育思想	
	【予習】現代の西洋教育思想について調べる。	60分
	【復習】現代の教育思想について、講義の内容を復習する。	60分
第14回	日本教育思想史(1) 前近代・近代の日本教育思想および教育の歴史	
	【予習】前近代、近代の日本の教育思想を調べる。	60分
	【復習】前近代、近代の日本の教育思想について講義の内容を復習する。	60分
第15回	日本教育思想史(2) 戦後教育と現代の教育改革	
	【予習】戦後教育と現代の教育改革について調べる。	60分
	【復習】戦後教育と現代の教育改革について講義の内容を復習する。	60分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	<p>到達目標 、 、 、 、 について、期末試験（70%）、講義中の提出物を含めた授業参加（30%）により総合的に評価する。          人間性：40%、 社会性：30%、 専門性：30%          なお評価する基準は、「富山国際大学成績評価基準」にしたがって評価する。</p>		
使用資料 <テキスト>	伊藤潔志編『哲学する教育原理』（2019） 教育情報出版	使用資料 <参考図書>	適宜資料を配布する。
授業外学修等	<p>授業で学んだことを、自分が学校や児童福祉施設等において将来果たす役割や進路選択の問題を含めて、「キャリア」を考える上で、日常的に生かしてほしい。授業で学んだことについて、この授業以外の場面でも思い出したり話題にしたりすることを期待する。</p>		
授業外質問方法	<p>研究室で随時受け付ける。</p>		
オフィス・アワー			